

WW IQ テストレポート

流動性知能スキルアセスメント

視空間的洞察力 視空間的パターン推論 数的推理

完了証明書:

氏名: 侑美柴田

日付: 30-05-2025

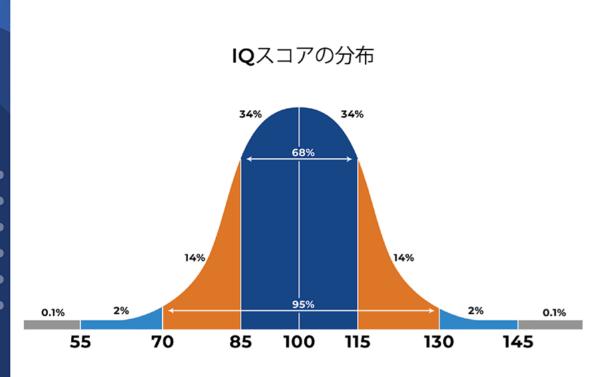
World Wide IQテストについて

World Wide IQテストは、個人の一般的な流動性知能の側面を効率的、正確、かつ精密に数値化する方法を提供しています。「流動性知能」とは、事前の学習や経験をほとんど必要としない、本来の認知能力の広範な集合を指します。これらの能力には、抽象的な推論問題を解くことや、形状、数、または文字の間の論理的なパターンや関係を認識することが含まれます。これらの能力は、他のさまざまな認知能力に「流れ込む」あるいは「サポートする」と考えられていることから、いわゆる「流動的」な能力と認識されています。一般流動性知能が高い人は、学問や仕事の環境、特に不確実性、曖昧さ、複雑さ、時間的プレッシャーといった特徴を持つ状況下で、優れた成果を出す傾向があります。

World Wide IQテストでは、総合的な流動性知能の測定に加えて、いくつかの重要な側面やサブスキルについてのフィードバックが得られます。これらのファセットは、私たちが「視空間的パターン推論」、「視空間的洞察力」、「数値的パターン推論」と呼んでいるものです。



World Wide IQテストについて



スコアの計算

World Wide IQテストは、解答するとすぐに採点され、標準化されたスケールスコアに変換されます。このスコアにより、同じ条件で同じテストを受けた世界中の受験者の成績と相対的に比較することができます。World Wide IQテストを受験した何千人もの成人の中で、テスト全体と視空間的パターン推論、視空間的洞察力、数値パターン推論の各サブテストにおける標準化スコアの平均は 100、標準偏差は 15 に固定されています。

受験者全体の約3分の2にあたる68%の人が85点から115点に位置しており、 平均点の100点から標準偏差の1倍以内に収まっていることがわかります。また、受験者全体の約96%が70点以上130点未満の中に位置しており、平均点から2標準偏差以内に収まっています。

下の図からわかるように、100点未満は、全世界の成人受験者の平均点以下であることを示しています。標準化されたWorld Wide IQテストの尺度によると、世界の受験者人口の34%が95点から105点の間にあり、これは平均的なパフォーマンスの範囲と考えられています。一方、平均以下とされる70点から94点の受験者は、32%とやや少なめです。一方、106点から115点は16%が平均以上、116点から130点は14%が高スコアであることを示しています。130点以上は突出した成績であり、一方70点以下は全体のわずか2%です。World Wide IQテストのスコアは、数十カ国の数千人の成人と比較して、受験者の流動性知能を正確かつ信頼できる方法で測定しますが、他のテストでは異なる種類の認知能力を測定し、異なる集団やテスト受験条件に基づいて尺度を作成するため、このスコアを他の知能テストによって算出されたスコアと直接比較することはできない点にはご注意ください。

あなたのWW IQ総合スコア

あなたのIQスコア

125

あなたの総合成績:

高い

WW IQテストパフォーマンスレベル

IQ スケール	パフォーマンスレベル	受験者の割合合計
130以上	突出して高い	2 %
116 - 130	高い	14%
106 - 115	平均以上	16%
95 - 105	平均	34%
70 - 94	平均以下	32%
70 以下	低い	2%

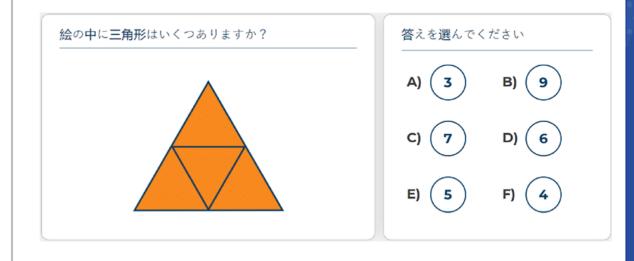
視空間的洞察力

自分のパフォーマンスを理解する

視空間的洞察力とは、複雑な視覚パターンや空間配置を注意深く分析 し、簡単には見えない、あるいは見慣れない微妙でありながら重要な特 徴に気づき、基本構造や特徴的な性質をよりよく理解する能力のことを 指します。この能力は、周囲の環境の異変を察知し、複雑な視空間的問 題に対する創造的な解決策を見出すために重要であると言われていま す。また、人間は新しい問題に対して慣れ親しんだ表面的な視点からア プローチしがちですが、別の視点からアプローチすることで、より良い解 決策を見出すことがよくあります。例えば、ある人は毎日同じルートで通 勤し、最短で速いと思っている。しかし、この人は、距離は長くても、交通 量が少なく、寄り道が少ない、もっと早いルートがあることに気づいてい ないかもしれません。視空間的洞察力に関する問題では、受験者に一見 正しいように見えるが、注意深く観察し分析すると間違っている、即座に または魅力的な解決策を提示し、受験者は洞察力の開発を通じて、正し い微妙な解決策を発見することができます。

例

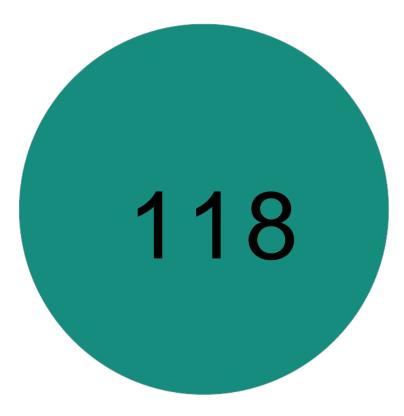
例題では、一見すると4つの三角形しかないように見えます。多くの受験者は、よく考えずに選択肢「F」を選び、小さな三角形をすべて含む大きな三角形も数えなければならないことに気付きません。しかし、正解は選択肢「E (5つの三角形)」です。

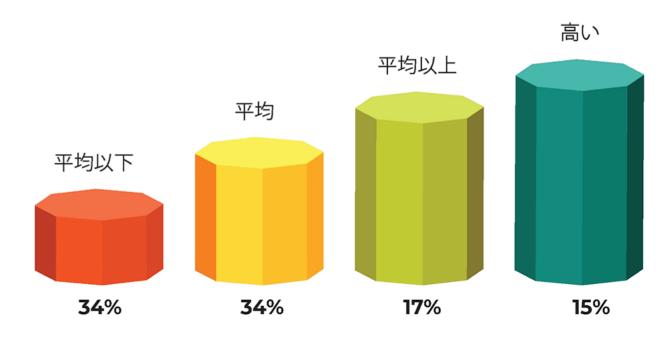


視空間的洞察力

自分のパフォーマンスを理解する

あなたのスコア:





あなたの視空間洞察力:

高い

視空間的洞察力が他の受験者と比べてどうだったかは、 上記をご覧ください。

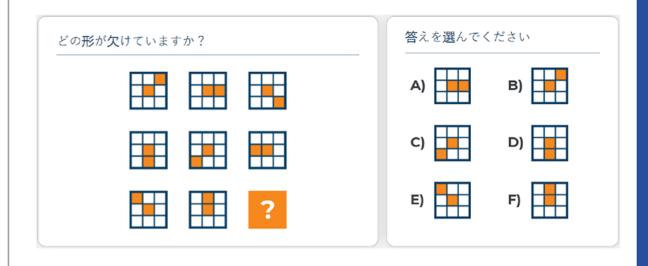
視空間パターン推論

自分のパフォーマンスを理解する

視空間パターン推論とは、形や色などの視覚刺激の中から、秩序ある論理的な配置や図式を形成する抽象的な規則や関係を割り出し、識別する能力を指します。この能力は、視覚的に自分の位置を確認し、周囲の環境を理解するために非常に重要な側面です。たとえば、慣れない環境で地図を読んだり、パズルや家具を組み立てたり、自宅や仕事場を整理することなどが含まれます。視覚的パターン推論スキルは、歯科医や医師が患者のレントゲン写真を正しく読み取ったり、気象学者が複雑な気象パターンを理解したりする際に重要な役割を担っています。視空間パターン推論の問題では、受験者は、パターンを完成させる空間的な規則や視覚刺激間の関係を効率的に把握する必要があります。

例

例題では、絵の中のそれぞれの大きな正方形が、9つの小さな正方形で構成されており、そのうちの2つはオレンジ色に着色されています。オレンジ色の正方形は常に中央に位置し、大正方形の辺や角に接している2番目の正方形は、各列の3つの大正方形を時計回りに回転しているように見えます。したがって、最下段の時計回りに回転するパターンを完成させる図形としては選択肢Bが正解になります。

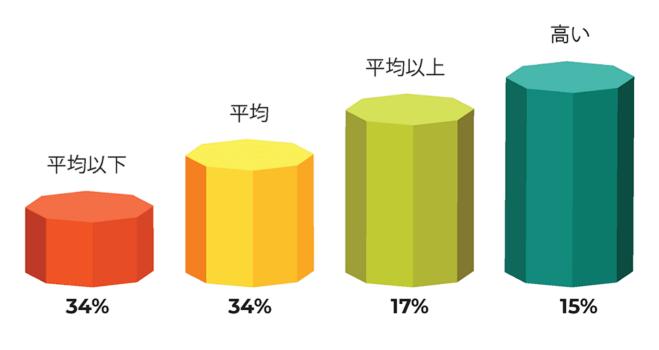


視空間パターン推論

自分のパフォーマンスを理解する

あなたのスコア:





あなたの視空間パターン推論:

高い

視空間パターン推論が他の受験者と比べてどうだったかは、 上記をご覧ください。

数的パターン推論

自分のパフォーマンスを理解する

数的パターン推論とは、論理的かつ体系的なパターンを形成する数字の配列や列の間の規則や関係を割り出し、識別する能力を指します。この能力は、財務報告書、健康統計、天気予報を理解するなど、複雑な定量データを処理し、意味を理解するために重要です。現代人は常にあらゆる種類の複雑なデータにさらされています。データを明確かつ組織的に提示するグラフ、図、表を読み、解釈し、作成するスキルを持つことは、急速に近代化し、データが豊富なこの世界で適応し、成功するために必要不可欠な能力と言えます。数値パターン推論問題では、パターンや列を構成する数値の配列や列の間の抽象的な規則や関係を効率的に把握する必要があります。

例

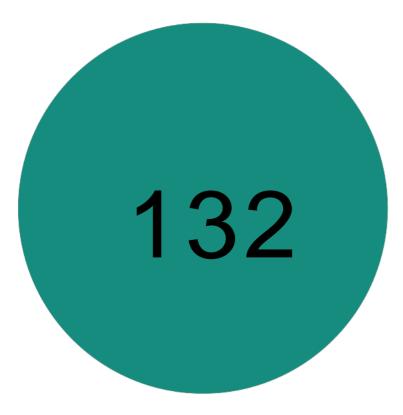
例題では、配列の各行が同じパターンに従っており、中央の数字(左から右に見て)は最初の数字の2倍で、行の3番目の数字は2番 目の数字の3倍に等しくなっています。したがって、一番下の列の 配列を正しく完成させる数字は選択肢A(30)が正解となります。

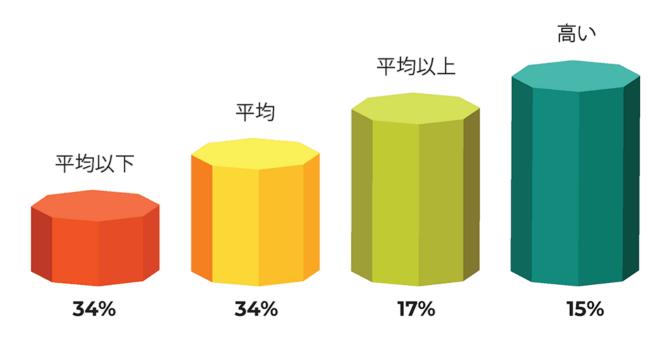


数的パターン推論

自分のパフォーマンスを理解する

あなたのスコア:





あなたの数的パターン推論:

高い

他の受験者との比較は上記をご覧ください。

あなたのWW IQ総合スコア:

あなたのIQスコア

125

あなたの総合成績:

高い

一目でわかるあなたの成績

WW IQサブスキル	スコア:	パフォーマンスレベル:
視空間的洞察力	118	高い
視空間パターン推論	121	高い
数的パターン推論	132	高い